

製品名: POLD1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84255

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	124 kDa

抗原情報

遺伝子名	POLD1
別名	CDC2; CRCS10; MDPL; POLD; POLD1;;POLD1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P28340
免疫原	ヒト POLD1 由来の合成ペプチド

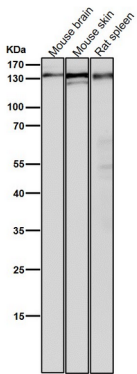
背景

2つの酵素活性、すなわち DNA 合成（ポリメラーゼ活性）と、一本鎖 DNA を 3'から 5'方向に分解するエキソヌクレアーゼ活性を有

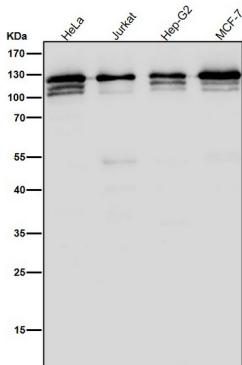
する。リーディング鎖合成には、補助タンパク質（増殖細胞核抗原（PCNA）および複製因子 C（RFC）またはアクチベーター 1）と共に必要である。また、DNA ポリメラーゼ α /プライマーゼ複合体によって開始される岡崎断片の完成にも関与する。

研究分野

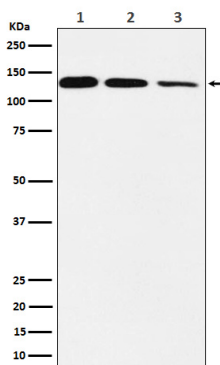
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



(1) Jurkat 細胞溶解物、(2) Raw264.7 細胞溶解物、(3) C6 細胞溶解物における DNA ポリメラーゼデルタ触媒サブユニット発現のウェスタンブロット分析。